



# 日進北小だより

令和4年7月1日 7月号 第4号  
電話 048 (663) 1842 FAX 048 (663) 9884

<http://nisshinkita-e.saitama-city.ed.jp/>

学校教育目標：心身ともに健康で、自ら学び、自ら考え、判断し、行動できる子どもを育成する  
～やる気を育む日進北小・授業が楽しい日進北小～



## チャレンジする夏休みに

校長 平塚 信也

例年より早い梅雨明けで7月を迎えました。毎日暑い日が続き、先日は暑過ぎてプールを中止にしました。私は初めてのことでした。体調管理にはぜひお気をつけください。

先日6月25日(土)に彩の国くまがやドームで「交通安全子ども自転車埼玉県大会」が行われました。(裏面に写真有り)県内の警察署ごとに、管内の小学校1校がチームを作り大会に出場します。さいたま市では持ち回りで順番に参加校を決め、大会に出場します。大宮警察署管内には16の小学校があり、16年に1度、代表が回ってきます。今年は本校の番で出場してきました。16年に1度とあって、自転車大会のことを知っている教員はほとんどいない状態でした。正直、私もあまり「熱心に募集しなければ」とは考えていませんでした。やはり、放課後の練習もあり、人数が集まらず、チーム(5人組)が組めませんでした。警察署の方が直接子どもに呼びかける説明会を設けてくださり、ようやくチームを組むことができました。

大会は、自転車の乗り方や道路上でのルールなどをみる(学科)と、遅乗りやS字走行など実際に自転車に乗る(技能)で競います。技能の練習を何回か見学に行きましたが、大変面白そうな内容でした。最初から自転車大会のことをしっかりと調べ、熱心に応募をかけていればもっとたくさんの応募があったと思います。私自身がチャレンジできていなかったと反省しています。今なら「良い経験になるから挑戦してみたらどうか」と自信を持って呼びかけられます。選手にとっては、一緒に練習したこと、本番で緊張したこと、上手く行ったこと、失敗したことなど全てがとても良い経験になったと思います。その経験は、手をあげチャレンジしたからこそ、得られたものだと思います。残念ながら入賞等はできませんでしたが、子どもたちのやり切った笑顔がとても気持ちの良いものでした。ご指導いただいた警察関係者の皆様、選手の保護者の皆様ありがとうございました。

子供たちが楽しみにしている夏休みがやってきます。この夏は、是非チャレンジする夏にしてほしいと思います。チャレンジすることは、全くやったことのない新しいことでも良いですし、何かを毎日継続するという、期間への挑戦や、得意なことを伸ばすのでも、苦手を克服するのでも良いでしょう。宿題でも趣味でも構いません。子どもと話し合っ

て何かを決め、結果ではなく、チャレンジすることに価値を見つけてほしいと思います。たとえ失敗しても、途中で諦めてしまっても構わないと思います。むしろ小学生のうちに、チャレンジして失敗する経験を積むことは大切です。失敗を恐れるあまりチャレンジすることができない人生より、失敗する不安を乗り越え、チャレンジする人生を歩んで欲しいものです。保護者の方には結果ではなく、「ここまで頑張ったね」「何か行動した後の失敗は経験という価値なのだよ」と励ましをお願いします。夏休みの経験が、2学期からの学校生活をさらに充実させるきっかけや原動力になりますようお願いしています。

お願い

教室に入れない児童の為の「学習室」にいてくださるボランティアを募集しています。ご関心のある方、お知り合いの方がいらっしゃいましたらご連絡ください。  
048-663-1842